

# Dell Networking W-AP200 シリーズワイヤレスアクセスポイント

## 設置ガイド

Dell Networking W-AP200 Series (W-AP204 および W-AP205) ワイヤレスアクセスポイントは、IEEE 802.11n および 802.11ac 標準の高パフォーマンス WLAN をサポートします。これらのアクセスポイントは、高パフォーマンスを実現する MIMO (Multiple Input, Multiple Output) テクノロジおよびその他の高スループットモードテクノロジ、802.11n 2.4 GHz および 802.11ac 5 GHz 機能を使用すると同時に、従来の 802.11a/b/g ワイヤレスサービスをサポートします。W-AP200 シリーズアクセスポイントは、Dell Networking W-Series モビリティコントロールとの組み合わせでのみ機能します。

Dell W-AP200 シリーズアクセスポイントは、以下の機能を提供します。

- ワイヤレストランシーバ
- プロトコルに依存しないネットワーク機能
- IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ワイヤレスアクセスポイント)
- IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ワイヤレス空気モニター)
- IEEE 802.3af PoE との互換性
- コントローラを使用した一元管理設定およびアップグレード

**メモ:** W-AP200 シリーズには Dell Networking W-Series ArubaOS 6.4.1.0 以降が必要です。

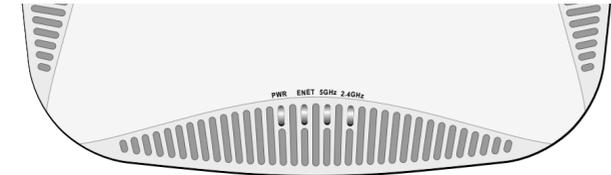
### パッケージの内容

- W-AP204 または W-AP205 アクセスポイント
- 9/16" および 15/16" 天井レールアダプタ
- 設置ガイド (本書)

**メモ:** 内容が違っている場合、不足している場合、または破損している場合は、サプライヤに連絡してください。必要な場合は、元の梱包資材および箱を使用して (可能な場合) パッケージを梱包し、サプライヤに返送してください。

### W-AP200 シリーズハードウェアの概要

図1 W-AP200 シリーズ LED



#### LED

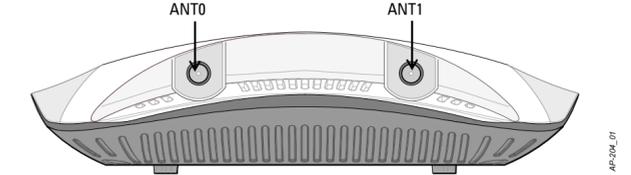
W-AP200 シリーズには、AP のさまざまなコンポーネントのステータスを示す 4 つの LED があります。

- PWR:** W-AP200 シリーズに電源が投入されているかどうか、およびシステムの基本ステータスを示します。
- ENET:** W-AP200 シリーズのイーサネットポートのステータスを示します。
- 5 GHz: 802.11a/n/ac ラジオのステータスを示します。
- 2.4 GHz: 802.11b/g/n ラジオのステータスを示します。

表1 LED の状態

LED	色/状態	説明
PWR	オフ	AP に電源が投入されていない
	赤	エラー 状況
	緑 - 点滅	AP 起動中
	緑 - 点灯	AP 準備完了
ENET	オフ	Ethernet リンク使用不能
	黄色 - 点灯	10/100 Mbps Ethernet リンク確立
	緑 - 点灯	1000 Mbps Ethernet リンク確立
	点滅	Ethernet リンクアクティビティ
5 GHz	オフ	5 GHz ラジオ無効
	黄色 - 点灯	5GHz ラジオが Non-HT WLAN モードで有効
	緑 - 点灯	5GHz ラジオが HT WLAN モードで有効
	緑 - 点滅	5 GHz 空気モニターまたはスペクトルモニター
2.4 GHz	オフ	2.4 GHz ラジオ無効
	黄色 - 点灯	2.4GHz ラジオが Non-HT WLAN モードで有効
	緑 - 点灯	2.4GHz ラジオが HT WLAN モードで有効
	緑 - 点滅	2.4 GHz 空気モニターまたはスペクトルモニター

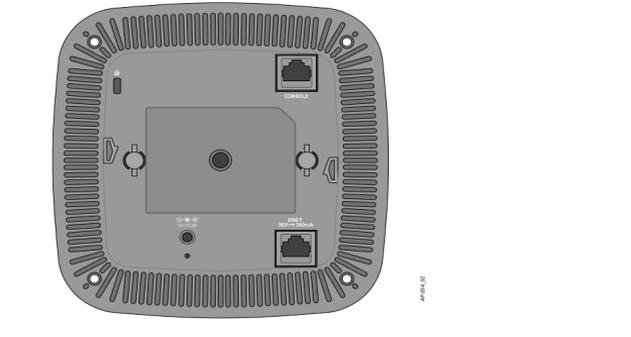
図2 W-AP200 シリーズの側面 (図は W-AP204)



#### 外付けアンテナコネクタ

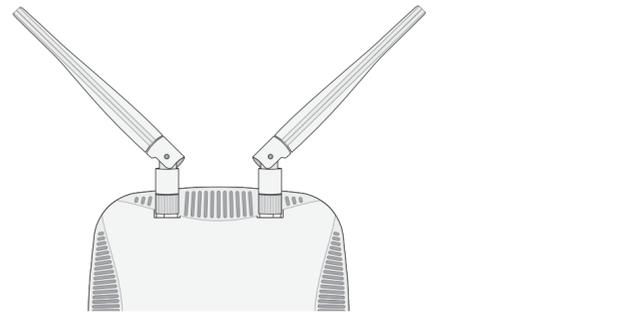
W-AP204 には、外付けアンテナ用コネクタが 2 つ装備されています。コネクタには ANTO および ANTI というラベルが付けられており、それぞれラジオ チェーン 0 および 1 に対応しています。

図3 W-AP200 シリーズの底面



接続型ダイレクトマウントアンテナを使用する際のパフォーマンスを最適な状態に保つには、専門の取り付けスタッフがアンテナの向きを下の **図4** のように調整する必要があります。

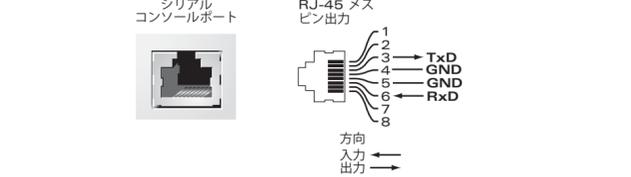
図4 W-AP204 のアンテナの向き



#### コンソールポート

シリアルコンソールポートを使用すると、AP をシリアルターミナルまたはラップトップに接続して、直接ローカル接続を行うことができます。このポートは、**図5** に示すピン出力のある RJ-45 メスコネクタです。イーサネットケーブルを使用してターミナルまたはターミナルサーバーに直接接続します。

図5 シリアルポートピン出力

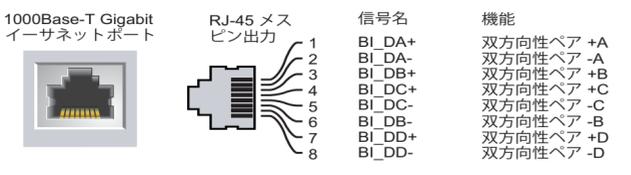


#### Ethernet ポート

W-AP200 シリーズには、10/100/1000Base-T (RJ-45) 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワーク接続ポートが 1 つ装備されています。このポートは、IEEE 802.3af Power over Ethernet (PoE) 準拠をサポートし、PoE Midspan インジェクタなどの給電装置 (PSE) または PoE をサポートするネットワークインターフェイスからの DC 48V (定格) を標準の定義済み Powered Device (PD) として受け入れます。

10/100/1000 Mbps イーサネットポートは AP の底面にあります。このポートには、**図6** に示すピン出力のある RJ-45 メスコネクタがあります。

図6 Gigabit イーサネットポートピン出力



#### DC 電源ソケット

PoE が使用できない場合、オプションの Dell AP AC-DC アダプタキット (別売り) を使用して W-AP200 シリーズに給電できます。

これ以外に、ローカルで給電される AC-DC アダプタ (または任意の DC 電源) を使用して、このデバイスに給電することもできます。その場合、地域で適用されるすべての規制に準拠し、DC インターフェイスが以下の仕様を満たしている必要があります。

- DC 12 V (+/- 5%)/18W
- センタープラス 1.7/4.0 mm 丸プラグ、長さ 9.5 mm

#### リセットボタン

リセットボタンを使用すると、AP を出荷時の設定に戻すことができます。AP をリセットするには、次の操作を行います。

- AP の電源をオフにします。
- クリップの先などの細くとがったものでリセットボタンを押したままにします。
- リセットボタンを押したまま AP の電源をオンにします。5 秒以内に電源 LED が点滅します。
- リセットボタンを放します。

リセットが完了すると、15 秒以内に電源 LED ボタンが再度点滅します。その後 AP が再起動して、出荷時の設定に戻ります。

### 始める前に

**注意: FCC の声明** 米国以外のモデルのコントローラに設定されたアクセスポイントを米国内で設置すると、機器承認に関する FCC 規制に違反することになります。そのような意図的な違反を行った場合、運用の中断が FCC によって要求され、罰金が適用されることがあります (47 CFR 1.80)。

**注意: EU の声明:** 2.4 GHz および 5 GHz 帯域幅で運用する低電力無線 LAN 製品。制限の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。

Produit réseau local radio basse puissance operant dans la bande fréquence 2.4 GHz et 5 GHz. Merci de vous référer au *Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide* pour les détails des restrictions.

Low Power FunkLAN Produkt, das im 2.4 GHz und im 5 GHz Band arbeitet. Weitere Informationen bezüglich Einschränkungen finden Sie im *Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide*.

Apparati Radio LAN a bassa Potenza, operanti a 2.4 GHz e 5 GHz. Fare riferimento alla *Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide* per avere informazioni dettagliate sulle restrizioni.

#### 設置前のネットワーク要件

WLAN の計画が完了し、適切な製品および設置場所を決定した後、Dell AP を展開する前に Dell コントローラをインストールして、初期設定を行う必要があります。

コントローラの初期設定については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』でご使用のコントローラにインストールされているソフトウェアバージョンを確認してください。

#### AP 設置前のチェックリスト

W-AP200 シリーズ AP を設置する前に、以下のコンポーネントが揃っていることを確認してください。

- 必要な長さの CAT5e 以上の UTP ケーブル
- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)。POE は、任意の給電装置 (PSE) コントローラまたは Midspan の PSE デバイス
  - Dell AP AC-DC アダプタキット (別売り)
- ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ
  - アクセスポイントへのレイヤ 2/3 ネットワーク接続
  - 以下のいずれかのネットワークサービス
    - Aruba Discovery Protocol (ADP)

- “A” レコードのある DNS サーバー
- ベンダ固有のオプションのある DHCP サーバー

#### セットアッププロセスのまとめ

W-AP200 シリーズアクセスポイントを正常にセットアップするには、5 つのタスクを完了する必要があります。これらのタスクは、次の順序で実行する必要があります。

- 設置前の接続を確認します。
- 各 AP の設置場所を特定します。
- 各 AP を設置します。
- 設置後の接続を確認します。
- 各 AP を設定します。

**メモ:** Dell は、政府の要求に基づき、権限のあるネットワーク管理者だけが設定を変更できるように W-AP200 シリーズアクセスポイントを設計しています。AP の設定の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』および『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。

**注意:** アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャネル割り当てを使用する必要があります。

### 設置前の接続の確認

AP をネットワーク環境に設置する前に、AP の電源を入れた後にコントローラの検出および接続が可能であることを確認してください。

特に、以下の条件を確認する必要があります。

- ネットワークに接続したときに各 AP に有効な IP アドレスが割り当てられること
- AP がコントローラを検出できること

コントローラの検出および接続の手順については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

### 設置場所の特定

W-AP200 シリーズアクセスポイントは、壁または天井に取り付けることができます。Dell VisualRF Plan ソフトウェアアプリケーションによって生成される AP 設置マップを使用して、適切な設置場所を決定してください。各設置場所は目的の対象領域の中心に可能な限り近く、障害物や明白な干渉源のない場所である必要があります。これらの RF 吸収材/反射材/干渉源は RF プロパゲーションに影響するので、計画フェーズで考慮に入れ、RF 計画で調整する必要があります。

#### 識別されていない既知の RF 吸収剤/反射材/干渉源

設置フェーズにおいて現場で既知の RF 吸収材、反射材、および干渉源を識別することが重要です。AP を設置場所に固定する際は、これらの要因を考慮に入れてください。RF パフォーマンスを低下させる原因には以下のものがあります。

- セメントやブロック
- 水分を含む物体
- 金属
- 電子レンジ
- コードレスの電話やヘッドホン

### AP の設置

**メモ:** すべての Dell Networking 製品に対するサービスは、トレーニングを受けたサービス担当者が実施する必要があります。

#### 天井レールアダプタの使用

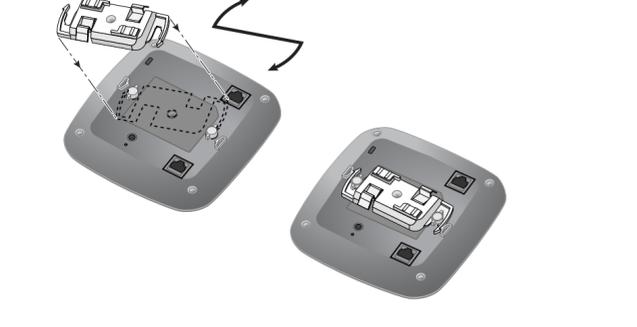
W-AP200 シリーズシリーズには、9/16" と 15/16" の天井レールに対応する 2 種類のアダプタが付属しています。ウォールマウントアダプタと、他のレール仕様向けの天井レールアダプタは、アクセサリキットとして提供されています。

**注意:** 天井レールアダプタでサポートされる最大重量は 3.75 kg です。

**注意:** デバイスを天井に取り付ける際は、AP が天井タイレルールに確実に固定されることを確認してください。設置が不適切な場合、人や機器の上にデバイスが落下する危険があります。

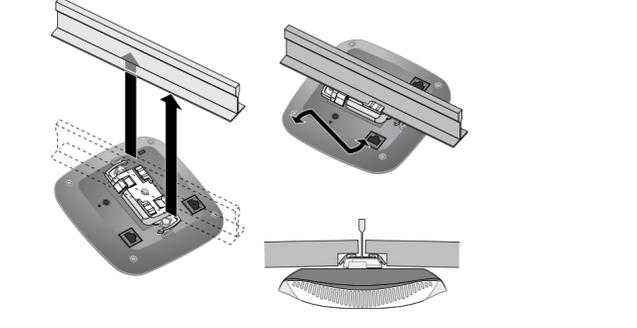
- AP の設置場所の近くに穴を開けて必要なケーブルを敷設します。
- アダプタを留め具に対して 30 度ほど斜めにして AP の背面に置きます (図7 を参照)。
- アダプタを右にひねって留め具に固定します (図7 を参照)。

**図7** 天井レールアダプタの取り付け



- 必要に応じて、コンソールケーブルを AP 背面のコンソールポートに接続します。
- 天井タイルレールに対して約 30 度の角度で AP の天井タイルレール取り付けスロットを合わせます (図8 を参照)。ケーブルは天井タイルの上でたるませます。
- 天井タイルに向かって AP を時計回りに回転させ、デバイスを天井タイルレールに固定します。

**図8** AP の取り付け



- メーカーのドキュメントを参照して W-AP204 に外部アンテナを設置し、AP のアンテナインターフェイスにアンテナを接続します。

#### 必要なケーブルの接続

該当する規制および慣習に従ってケーブルを設置します。

## 設置後の接続の確認

AP に組み込まれた LED を使用して、AP に給電が行われていること、および初期化が正常に行われていることを確認できます (表1 を参照)。設置後のネットワーク接続の確認の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

## W-AP200 シリーズの設定

### AP のプロビジョニング/再プロビジョニング

プロビジョニングパラメータは、AP ごとに一意です。これらのローカル AP パラメータはコントローラで初期設定されていて、AP にプッシュされ、AP 自身に保存されます。Dell は、プロビジョニング設定は、ArubaOS Web UI からのみ行うことをお勧めします。詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。

### AP 設定

設定パラメータはネットワークまたはコントローラに固有で、コントローラ上で設定および保存されます。 ネットワーク設定は AP にプッシュされますが、コントローラに保存されたまま維持されます。

設定は、ArubaOS Web UI または ArubaOS CLI から行うことができます。詳細については、*該当するガイド* (『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』および『Dell Networking W-Series ArubaOS コマンドラインインターフェイスリファレンスガイド』) を参照してください。

## 製品仕様

### 電子部

- イーサネット:
  - 10/100/1000 自動検出 Ethernet RJ-45 インターフェイス x 1
  - MDI/MIDX
  - IEEE 802.3 (10Base-T)、IEEE 802.3u (100Base-T)、IEEE 802.3ab (1000Base-T)
  - Power over Ethernet (802.3af 準拠)、48V DC (定格) および 56V DC (最大)/350mA (ピン構成は図6を参照)
- 電源:
  - 12 V の DC 電源インターフェイス (AC-DC 電源アダプタによる給電をサポート)

- イーサネットポートの PoE サポート: 802.3af 準拠 PoE 給電デバイス

	<b>メモ:</b> 米国またはカナダで Dell から提供されているもの以外の電源アダプタを使用する場合は、cULus (NRTL) 規格に準拠した出力 12 V DC、最小 1.5A で、“LPS” または “Class 2” とマークされ、米国およびカナダの標準の電源コンセントに適したアダプタを使用してください。
---	--

## Dell 製機器の適切な廃棄

Global Environmental Compliance および Dell 製品に関する最新情報については、[dell.com](http://dell.com) を参照してください。

### 電気設備および電子機器の廃棄

EU 加盟国、ノルウェー、およびスイスで Dell 製品を廃棄する場合、左側に示すマークを貼付し、個別に回収および処理を行う必要があります。これらの国で対象製品の処理を行う場合は、WEEE (Waste of Electrical and Electronic Equipment) 2002/96/EC 指令が導入されている国の該当する国際法に準拠する必要があります。



### 欧州連合 RoHS

Aruba Networks Inc. は、この製品の製造元として、CE マーク付きのすべての Dell ワイヤレスコントローラおよびアクセスポイント製品が RoHS 指令 2011/65/EC に記載の暫定要件に基づいて製造されていることをここに宣言します。Aruba の準拠宣言のコピーは次から入手できます: Aruba Networks Internatoinal Ltd, Building 1000, Citygate Mahon, Cork Ireland

配付を申し込む際は、製品の規制ネームプレートにある規制モデル番号を明記してください。

### インドにおける RoHS

この製品は、インド環境森林保護省が管理する E-Waste (Management & Handling) Rules に規定された RoHS 要件に準拠しています。

### China RoHS

Dell products also comply with China environmental declaration requirements and are labeled with the “EFUP 10” label shown at the left.

	<b>有害有害物質声声明</b> <b>Hazardous Materials Declaration</b>	
部品名称 (Parts)	有害有害物質成分 (Hazardous Substance)	
回路板 (PCB Boards)	鉛 (Pb) 汞 (Hg) 六価クロム (Cr6+) 多環状芳香族 (PAHs) 多環芳香族 (PHAs)	
機械部品 (Mechanical Sub-Assemblies)	× ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
○: 表示有害有害物質含量が部品所有材料中の含量が在 SJ/T 11363-2006 标准规定的限量要求以下。Indicates that the concentration of the hazardous substance in all homogeneous materials in the parts is below the relevant threshold of the SJ/T 11363-2006 standard.		
×: 表示有害有害物質含量が部品所有材料中の含量が在 SJ/T 11363-2006标准规定的限量要求。Indicates that the concentration of the hazardous substance of at least one of all homogeneous materials in the parts is above the relevant threshold of the SJ/T 11363-2006 standard.		
对环境之目的所有产品, 本表显示, 有害物质电子产品信息可能包含这些物质。This table shows where these substances may be found in the supply chain of electronic information products, as of the date of sale of the enclosed product.		
此标志为针对所涉及产品的环保使用期标志。某些零部件会有一个不同的环保使用期 (例如: 电池单元模块) 贴在其产品上。此环保使用期只适用于产品本身, 产品于其中所规定的条件下工作。The Environment-Friendly Use Period (EFUP) for all enclosed products and their parts are per the symbol shows here. The Environment-Friendly Use Period is valid only when the product is operated under the conditions defined in the product manual.		

この機器は、FCC 規則の Part 15 に準じた Class B デジタルデバイスの制限に関する試験に適合しています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成および使用し、および無線周波数エネルギーを放射する可能性があります。適切な手順に従って設置および使用しない場合、無線通信に対する有害な干渉が発生することがあります。

この機器によって干渉が発生した場合 (機器の電源投入および切断によって確認できます)、ユーザーは以下の手段を使用して干渉を修正することが推奨されます。

- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を変更する。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている電源コンセントとは別のコンセントに機器を接続する。
- ラジオ/テレビの販売店または技術者にサポートを依頼する。

この機器は、Industry Canada の ICES-003 で「Digital Apparatus」と呼ばれる干渉発生機器に関する標準で規定されている、電波雑音に関するクラス B 制限に適合しています。

Cet appareil numerique de la classe B respecte toutes les exigences du Reglement sur le materiel brouilleur du Canada.

ユーザーへの勧告: 5250 ~ 5350 MHz および 5650 ~ 5850 MHz 帯を主に使用するユーザーには高出力レーダーが割り当てられており、これらのレーダーは免許不要 WLAN デバイスに干渉または損傷が発生する可能性があります。

해당무선설비는 전파혼신의 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

### CE ① EU 規制への適合

この製品には、R & TTE 指令 (1999/5/EC) - CE (I) の条項に基づき、CE マークが付与されています。Dell は、APIN0204 / APIN0205 デバイスマデルが指令 1999/5/EC -CE (I) の必須要件と他の該当条項に適合していることをここに宣言します。指令 1999/5/EC に対する適合宣言は、次の場所で確認できます: [dell.com](http://dell.com)。

### カナダ

(i)Les dispositifs fonctionnant dans la bande 5 150-5 250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux;

(ii) le gain maximal d'antenne permis pour les dispositifs utilisant les bandes 5 250-5 350 MHz et 5 470-5 725 MHz doit se conformer à la limite de p.i.r.e.;

(iii) le gain maximal d'antenne permis (pour les dispositifs utilisant la bande 5 725-5 825 MHz) doit se conformer à la limite de p.i.r.e. spécifiée pour l'exploitation point à point et non point à point, selon le cas.

De plus, les utilisateurs devraient aussi être avisés que les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5 250-5 350 MHz et 5 650-5 850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.



**メモ:** Aucune émission n'est permise dans la bande 5 600-5 650 MHz. Jusqu'à nouvel avis, les dispositifs visés par la présente annexe ne doivent pas être en mesure d'émettre dans la bande 5 600-5 650 MHz, afin de protéger les radars météorologiques d'Environnement Canada exploités dans cette bande.



# Dell Networking W-AP200 シリーズワイヤレスアクセスポイント設置ガイド



### Dell への連絡

Web サイトサポート	
Web サイトトップ	<a href="http://dell.com">dell.com</a>
連絡先情報	<a href="http://dell.com/contactdell">dell.com/contactdell</a>
サポート Web サイト	<a href="http://dell.com/support">dell.com/support</a>
マニュアルダウンロード Web サイト	<a href="http://dell.com/support/manuals">dell.com/support/manuals</a>

	<b>注意:</b> Aucune émission n'est permise dans la bande 5 600-5 650 MHz. Jusqu'à nouvel avis, les dispositifs visés par la présente annexe ne doivent pas être en mesure d'émettre dans la bande 5 600-5 650 MHz, afin de protéger les radars météorologiques d'Environnement Canada exploités dans cette bande.	
	<b>注意:</b> RF Déclaration sur la radioexposition: Cet équipement est conforme aux normes IC Limites d'exposition aux rayonnements RF. Cet équipement doit être installé et utilisé à une distance minimum de 7,9 pouces (20 cm) entre l'émetteur et votre corps pour 2,4 GHz et 5 GHz opérations. cet émetteur ne doit pas être co-localisées ou opérant en conjonction avec une autre antenne ou émetteur.	

<b>著作権情報</b>	
© 2014 Aruba Networks, Inc. Aruba Networks®, Aruba Wireless Networks®, Aruba the Mobile Edge Company の登録ロゴ、および Aruba Mobility Management System® は Aruba Networks の商標です。Dell™、DELL™ のロゴ、および PowerConnect™ は Dell Inc. の商標です。	
All rights reserved. 本書に記載された仕様は、予告なく変更されることがあります。	
米国製。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。	
<b>オープンソースコード</b>	
一部の Aruba 製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、およびその他のオープンソースライセンスの対象となるソフトウェアコードを含むサードパーティ製のオープンソースソフトウェアコードが含まれています。使用されているオープンソースコードは、以下のサイトで参照できます。 <a href="http://www.arubanetworks.com/open_source">http://www.arubanetworks.com/open_source</a>	
Litech Systems Design のソフトウェアが含まれています。IF-MAP クライアントライブラリ。 Copyright 2011 Infoblox, Inc. All rights reserved. この製品には、Lars Fenneberg 他が開発したソフトウェアが含まれています。	
<b>法的通知</b>	

個人または企業による Aruba Networks, Inc. スイッチングプラットフォームおよびソフトウェアの使用により、その他のベンダの VPN クライアントデバイスが排除された場合、その個人または企業はこの行為に対する責任を完全に受諾したものとみなし、Aruba Networks, Inc. に対して、これらのベンダの利益となる著作権の侵害に関連して起こされる可能性のあるすべての法的行為から補償するものとします。

	<b>注意:</b> Dell アクセスポイントは専門の取り付けスタッフが設置する必要があります。専門の取り付けスタッフは、該当する電気工事規定を満たすアースが使用可能であることを確認する必要があります。	
	<b>注意:</b> RF 放射に関する声明: 本製品は、FCC RF 放射制限に準拠しています。本製品を 2.4 GHz および 5 GHz で運用する場合、放射体とユーザーの身体との距離は 20 cm (7.9 インチ) 以上にしてください。このトランスミッタは、その他のアンテナまたはトランスミッタと一緒に設置または運用しないでください。5.15 ~ 5.25 GHz の周波数で運用する場合、移動体衛星システムとの有害な干渉を軽減するために、このデバイスは室内での使用に制限されます。	



	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。	
	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。	
	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。	
	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。	
	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。	
	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。	

[www.dell.com](http://www.dell.com)

Dell Networking W-AP200 シリーズワイヤレスアクセスポイント | 設置ガイド  
部品番号 0511619-JA-01 | 2014 年 5 月